

□意見概要及び事務局対応案
基本計画 総論 (3)行政運営方針

【対応案】 ①素案を修正する
②素案のとおりとする(実施計画・分野別計画などで対応含む)
③その他(検討等)

資料1

政策等	項目	番号	委員発言趣旨	素案P	事務局対応案	
					対応案	理由
①市民・地域の役割と協働によるまちづくり ②時代に即応した行政経営	現状と課題	1	<行政運営の方針>につなげるうえで、わかりやすさの観点から、<現状と課題>をはっきりと記載する必要があるのではないか。	20	①	ご意見のとおり、わかりやすさの観点から《現状と課題》の記載内容を検討します。
	現状と課題 図③-1~3	1	③持続可能な財政運営の《現状と課題》の2項目目の記載について、公共施設とインフラ資産の両方を含んだかたちの記載となっているが、素案P.22のデータは公共施設のみとなっていることから、誤解を受けやすいので、記述を改めるか、インフラ資産のデータを追加した方がよいのではないか。	21,22	①	ご意見のとおり、わかりやすさの観点から、インフラ資産に関するデータの追加と、それに伴う《現状と課題》の記載内容を検討します。
③持続可能な財政運営	行政運営の方針	2	ファシリティマネジメントによる施設の多機能化・複合化を進めるうえで、行政サービスのあり方に関して、組織横断的な考え方が重要なのではないか。	21	②	ファシリティマネジメントによる施設の多機能化・複合化を組織横断的に進めるため、庁内に財産経営推進本部を設置しました。今後、財産経営推進計画を策定し、組織横断的に取組を進めてまいります。
		3	施設の廃止等今後のあり方を検討するうえで、費用面などの効率性だけでなく、地域の住民への配慮の視点も重要なのではないか。	21	②	個別の施設のあり方を検討する際には、素案に記載した方針を踏まえて、市民の皆様に適切な情報提供を行い、意識共有に努めながら進めてまいります。
	中期財政見通し	4	補足資料の中期財政見通しについて、30年後に生産年齢人口が30%ほど減少する中で、名目経済成長率の見込みが大きいのではないか。	21	②	「中期財政見通しの試算」における名目経済成長率については、本市におけるこれまでの実質的な税収伸率及び、国の財政推計における名目経済成長率と税収伸率の割合を参考に設定しております。 なお、今後の「中期財政見通し」の作成にあたっては、市内経済の状況やファシリティマネジメントの進捗などを考慮し、税収伸率や投資的経費の規模などを検討してまいります。